

令和2年度

木祖村教育委員会点検・評価報告書

木祖村教育委員会

令和2年度 木祖村教育委員会点検・評価報告書

1	教育委員会関係	3
	(1)教育委員会の開催	3
	(2)教育委員関係会議・研修等	3
	(3)教育委員会開催経過及び協議事項等	4
	(4)教育委員会関係事業・会議・研修等	6
2	学校教育関係	8
	(1)学級編成、児童生徒の状況	8
	(2)通学対策	9
	(3)就学援助費	9
	(4)学校給食	9
3	社会教育、公民館関係	10
	(1)社会教育・公民館関係の会議、行事一覧	10
	(2)公民館学級講座実績	10
	(3)木祖村型コミュニティスクール	11
	(4)青少年健全育成関係	12
	(5)読書活動推進関係	12
	(6)芸術文化関係	12
	(7)成人式関係	12
4	社会体育関係	13
	(1)社会体育関係会議等	13
	○体育協会	13
	○村内一周駅伝大会	14
	○社会体育施設使用調整会議	14
	(2)スポーツ団体等	14
	○体育協会(11種目)	14
	○体育協会以外のスポーツ団体	14
	○ジュニアスポーツ団体	14
	(3)社会体育施設利用状況	14
	○木祖村運動場	14
	○社会体育館・弓道場	14
	○学校開放施設	15
	(4)スポーツ大会・教室等	15
	○村民体育祭	15
	○村民登山	15
5	文化財保護事業関係	15
	(1)文化財保護審議会	15
	(2)木祖村郷土館	15
6	木祖村放課後児童クラブ関係	16
	○木祖村放課後児童クラブ利用状況	16
7	とちのみ保育園関係	18
8	子育て支援センターみやのもり関係	19
9	主要建設工事等	21
10	教育委員会関係委員名簿	22
11	公民館・社会教育・社会体育関係事業一覧	23
	○木祖村教育委員会・公民館学級講座(社会教育)	23
	○木祖村教育委員会・公民館学級講座(社会体育)	24
	○木祖村教育委員会・公民館学級講座(すくすく倶楽部)	25

1 教育委員会関係

(現状・評価)

- ・教育委員会では、令和2年度において、12回の定例会議と2回の臨時会を開催、必要事項を審議、決定してきた。前年度2月に予定していた総合教育会議が新型コロナウイルス感染拡大防止のため延期されていたため、同会議を6月に行ったことから、令和2年度は、2月に開催した同会議と合わせて、2回の開催となった。
- ・小中学校の入学式に始まり、各種の学校行事が、新型コロナウイルス感染防止のために出席者を制限しての実施や中止あるいは、計画の変更を余儀なくされることとなり、これまでに経験したことがない1年となった。
- ・定例教育委員会は、小学校、中学校へ各2回の授業参観及び給食試食、行事参観を行うなど学校における児童生徒の様子や教職員と子ども達に関わる様子を直接見ることを大切にしてきた。
- ・就学相談アドバイザーが住民福祉課保健師、保育園、小中学校及び放課後児童クラブと連携した就学支援体制をサポートする形で位置付いたことは、関係部署で対象生を理解すると共に保護者への理解を促すことに大きな成果を上げている。
- ・教員の働き方改革に端を発した中学校教職員の部活動指導について、スポーツ文化活動運営委員会が位置付き、現状把握や将来的な方向を探りながら、部活動も含めた総合型地域スポーツクラブへの立ち上げに向けて一步を踏み出す年となった。
- ・信州型コミュニティスクールを中心にした学校への支援体制の進展や、月1回のあいさつ運動も定着し高まりを見せている。地域の学校として、子どもばかりでなく大人も学べる環境づくりをいっそう整備できるようにしていきたい。

(課題)

- ・教育委員会は、教育行政の基本的な方針や委員会の規則・規程の制定、学校その他教育機関の設置や廃止、教育機関の職員の任免、事務事業の評価等を自らが執行管理することとなっている。
- ・一方では、各地でいじめや体罰事案、教職員の非違行為が続く中で、教育委員会のあり方が課題とされている。
- ・人事権、予算編成・執行権、条例制定権などは首長部局にあり、また教員人事などについても県教育委員会が行うなどの実態の中で、市町村教育委員会の責任や権限が見えないといったあり方が問われることとなっている。
- ・新しい法律の下で、村長が総合教育会議を設置し教育に対する大綱を策定する中で、それまで村長と教育委員のみで実施していた総合教育会議の形態を、より参加者を広くして、教育行政や学校の実態に沿った意見を聞ける内容にしていく必要がある。
- ・今後近い将来、少子化に対応する学校運営のあり方や、築40年に差し掛かりつつある校舎建設も含めた方向性、地域住民が直接学校や子ども達に関わり合える機会を増やすためのより弾力的なコミュニティスクール運営のあり方等について、より具体化できるよう検討していくことが課題である。

(1) 教育委員会の開催

定例教育委員会を年12回 臨時教育委員会を2回開催

(2) 教育委員関係会議・研修等

市町村と県教育委員会との連絡会議 8回

市町村と県教育委員会との懇談会 1回

関東甲信越静岡市町村教育委員会連絡協議会総会

令和2年5月28日(木) 群馬県太田市で開催 ※→コロナ関連で中止

木曾郡町村教育委員会連絡協議会総会

令和2年6月5日(金) 大桑村で開催 ※→コロナ関連で中止

長野県市町村教育委員会連絡協議会研修会

令和2年10月23日(金) 千曲市で開催 ※→コロナ関連で中止

委員による小・中学校訪問

小学校 8月28日(金) 11月26日(木)

中学校 7月21日(火) 9月25日(金) 12月16日(水)

(3) 令和2年度教育委員会開催経過及び協議事項等

会 合	期 日	会 議 事 項
4月臨時	令和2年4月4日	(1) 人事異動による令和2年度小中学校新任職員を確認 ※書面にて確認
4月臨時	4月17日	(1) 新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う臨時休校について
4月定例	4月22日	(1) 木祖村社会教育委員の委嘱について (2) 木祖村公民館運営審議会委員の委嘱について (3) 木祖村文化財保護審議会委員の委嘱について (4) 令和2年度木祖村公民関係役員について (5) 木祖村立小中学校学校評議員の委嘱について
5月定例	5月22日	(1) 新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う学校の現況について (2) 当面する小中学校運営上の課題について (3) 総合教育会議(6/26)のもちかたについて (4) 令和2年度学校経営概要について (5) 6月の小・中学校行事について (6) 令和2年度「非違行為防止研修」実施計画について (7) 令和2年度関東甲信越静岡市町村教育委員会連合会総会及び研修会(群馬大会)中止の件 (8) 郡町村教委定例総会(大桑村6/5)中止の件
6月定例 (会場 木祖小学校 パソコン室)	6月26日	(1) 総合教育会議 プログラミング教育の実際について
7月定例 (会場 木祖中学校)	7月22日	(1) 中学校教室訪問・給食試食について感想等 (2) 木祖中学校の現況報告 (黒沢校長) (3) 要保護準要保護児童生徒援助費補助金申請について (4) 令和3年度使用教科用図書(中学校)採択について (5) 木曾地域の高校の将来像を考える協議会提案書について (6) 私立高校に対する公費助成について (7) 新型コロナウイルス感染対策に係る学校関連予算について (8) 成人式(8/14)について (9) 8月の学校行事について
8月定例 (会場 木祖小学校)	8月28日	(1) 小学校教室訪問・給食試食について感想等 (2) 木祖小学校の現況報告 (吉沢校長) (3) 要保護準要保護児童生徒援助費補助金申請について (4) 令和元年度木祖村教育委員会点検評価報告書について (5) 令和2年度 県教委と市町村教育委員会の懇談会(7/22)報告 (6) 教育委員会関係工事・備品設置等の進捗状況について (7) 新型コロナウイルス対応について (8) 9月の小・中学校学校行事について
9月定例 (会場 木祖中学校)	9月25日	(1) おおとり祭参観 見学をして (2) 令和2年度 長野県市町村教育委員会研修総会(10/23)千曲市→中止 (3) 泊を伴う小中学校行事について (4) 中学生自主学習見守り協力員について (5) 小中学校工事関係について (6) 9月議会の報告 (7) 10月の小・中学校学校行事について
10月定例 (会場 村民センター)	10月25日	(1) 健康福祉のつどい講演会 感想・意見 (2) 中学生自主学習(10/17～)実施状況 (3) 木祖村文化祭展示会(10/17～18)報告 (4) 令和2年度 芸能祭について (5) 中2平和学習(10/19)報告

		<ul style="list-style-type: none"> (6) 中3平和学習について(12/) (7) 中3修学旅行(10/29～30)について (8) スポーツ文化活動運営委員会(10/20)報告 (9) 教育七団体陳情書 (10) 11月の小・中学校学校行事について
11月定例 (会場 木祖小学校)	11月26日	<ul style="list-style-type: none"> (1) 小学校教室訪問・給食試食について感想等 (2) 木祖小学校の現況報告 (吉沢校長) (3) 中3平和学習(12/7)について (4) 令和2年度成人式の開催について (5) 総合教育会議(2/24予定)の持ち方について (6) 新型コロナウイルス対応について (7) 12月の小・中学校行事について
12月定例	12月16日	<ul style="list-style-type: none"> (1) 授業参観・給食試食会から (2) 木祖中学校からの報告 (黒沢校長) (3) 新型コロナウイルス対応について (4) 令和2年度 総合教育会議(2/24)のもちかたについて (5) 村安全対策協議会(12/23)について (6) 令和2年度成人式(1/3)の開催について (7) 令和3年度 もいちど小中学校事業骨子説明 (8) 中学校全校読書会(12/4)・中3平和学習(12/7)報告 (9) 木曾地域の高校の将来像を考える協議会報告 (10) 1月の小・中学校行事について
1月定例	令和3年1月20日	<ul style="list-style-type: none"> (1) 総合教育会議(2/24)の持ち方について (2) 木祖村総合教育大綱(案)(令和3年2月)について (3) とちのみ保育園 保育計画・グランドデザインについて (4) 小学校消毒作業ボランティア募集について (5) 令和3年度 もいちど小中学校について (6) 時間外勤務時間等調査の結果から (7) 小中学校の状況について (8) 令和3年度 年間行事(案)について (9) 2月の小・中学校行事について
2月定例	2月24日	<ul style="list-style-type: none"> (1) 総合教育会議 テーマ 木祖村12年間の教育をみんなで考えよう ～保小中を貫く連携～
3月定例	3月16日	<ul style="list-style-type: none"> (1) 令和2年度末小中学校関係職員の人事異動について (2) 令和3年度当初の確認事項について

(4) 令和2年度教育委員会関係事業・会議・研修等

△中止及び参加縮小のため出席不要

月	日	曜	会 議 ・ 行 事	出 席 範 囲					
				委員会	職務代理	教育長	事務局	小中学校	
R2 4月	2日	木	教育委員会事務局小中学校への紹介式			○	○	○	
	2日	木	消防団任命式 ※			○			
	4日	土	木祖小・中学校入学式 ※→参加者縮小			○		○	
	6日	月	とちのみ保育園入園式 ※→参加者縮小						
	10日	金	あいさつ運動			○			
	10日	金	御嶽海後援会幹事会			○			
	16日	木	コロナ対策学校連絡会			○	○	○	
	17日	金	保健所との連絡会			○	○		
	17日	金	コロナ対応臨時教育委員会	○	○	○	○		
	17日	金	体育協会総会 ※(書面決議)			△	△		
	18日	土	すくすくスクール開校式 ※→延期			△	△		
	20日	月	小学校消毒作業			○	○	小校長	
	21日	火	郡町村教委連絡会		○	○			
	21日	火	市町村教委連絡会 ※→中止		△	△			
	21日	火	高校の将来像を考える協議会			○			
	24日	金	4月定例教育委員会 ※(書面会議)	△	△	△	△		
	24日	金	小中学校PTA総会・新任教職員歓迎会※→中止	△	△	△	△	△	
	27日	月	中学校消毒作業			○	○	中校長	
	28日	火	スポーツ文化活動運営委員会※→中止			△	△	△	
	30日	木	御嶽海後援会役員会 ※→出席不要			△			
	30日	木	小中校長養教教委コロナ対策連絡会			○	○	○	
	5月	7日	木	小中校長養教教委コロナ対策連絡会			○	○	○
		11日	月	あいさつ運動 ※→中止			△		
		12日	火	ソフトボールリーグ開会式 ※→中止			△		
		13日	水	定例教育委員会(小中教委合同研修会)※→中止	△	△	△	△	△
		13日	水	もいちど小中学校開校式 ※→中止			△	△	△
		20日	水	臨時郡教育長連絡会			○		
		22日	金	定例教育委員会	○	○	○	○	
26日		火	郡町村教委連絡会		○	○			
27日		水	郡文化財保護審議会研修総会 ※→中止				△		
28日		木	関東甲信越静市町村教委研修総会(太田市)※→中止	△	△	△	△		
30日		土	すくすくスクール開校式			○	○		
30日		土	御嶽海優勝祝賀会 ※→中止			△			
6月	5日	金	郡教科書採択研究協議会			○			
	5日	金	郡町村教委連研修総会(大桑村)※→中止	△	△	△	△		
	11日	木	あいさつ運動			○			
	12日	金	出羽の海部屋合宿実行委員会 ※→中止			△			
	18日	木	6月会議 (～23日)			○	○		
	22日	月	特別支援教育推進員との懇談会			○	○		
	23日	火	CS運営委員会学校評議員会 ※→中止			△	△	△	
	25日	木	社会教育委員会			○		中校長	
	26日	金	定例教育委員会(総合教育会議)	○	○	○	○		
	7月	1日	月	社会を明るくする運動啓発運動				○	
1日		月	民生児童委員との懇談会 ※→中止			△		△	
2日		火	県町村教育長研修総会(信濃町)(～2日)※→中止			△			
3日		水	小学校音楽会 ※→中止	△	△	△		△	
10日		金	高校の将来像を考える協議会幹事会			○			
13日		月	あいさつ運動			○			
15日		水	高校の将来像を考える協議会			○			
20日		月	7月会議			○	○		
20日		月	郡教科書採択研究協議会			○			
21日		火	定例教育委員会(中学校)	○	○	○	○	中校長	
22日		水	市町村教委と県教委との懇談会オンライン会議			○			
22日		水	分館長主事会議			○	○		
26日	日	郡総合体育大会(陸上) ※→中止			△	△			
8月	14日	金	成人式 ※→延期 R3.1/3実施	△	△	△	△	△	
	19日	水	体育協会役員会			○	○		
	21日	金	あいさつ運動			○			
	28日	金	定例教育委員会(小学校)	○	○	○	○	小校長	
	30日	日	総合防災訓練			○	○		
	31日	月	郡町村教委連絡会		○	○			

9月	1日	火	要保護児童対策地域協議会			○	○	
	9日	水	日曜画家展審査会			○		
	11日	金	9月会議(～18日)			○	○	
	11日	金	あいさつ運動			○		
	15日	火	分館長主事会議			○	○	
	19日	土	小学校運動会 ※→来賓縮小	△	△	○		小校長
	23日	水	社会教育委員連絡会			○		中校長
	25日	金	定例教育委員会(中学校)	○	○	○	○	
	25日	金	おおとり祭(～26日) ※→来賓縮小	△	△	○		中校長
30日	水	郡町村教委連絡会			○	○		
10月	1日	木	文化財保護審議会			○	○	
	3日	土	保育園運動会 ※→来賓縮小	△	△	○		△
	3日	土	日曜画家展表彰式			○		
	12日	月	あいさつ運動			○		
	17日	土	公民館文化祭展示会(～18日)				○	
	20日	火	中信社会教育委員研修会			○	○	中校長
	20日	火	スポーツ文化活動運営委員会			○	○	中校長
	23日	金	県市町村教委研修総会(千曲市)※→中止	△	△	△		
	23日	金	高校の将来像を考える協議会			○		
	25日	日	定例教育委員会	○	○	○		
28日	水	木曾郡音楽会 ※→参加者縮小のため出席不要			△			
11月	2日	月	11月会議			○	○	
	3日	土	村内一周駅伝大会 ※→中止			△	△	△
	9日	月	町村教委連絡会			○	○	
	11日	水	あいさつ運動			○		
	15日	日	芸能祭 ※各団体撮影→年末年始CATV放映			△	○	
	17日	火	市町村教委オンライン協議会			○		
	18日	水	卒業記念写真撮影			○		○
	18日	水	来入児健診				○	
	23日	月	木祖村表彰式 ※→来賓縮小			○		
	25日	水	教育委員会定期監査会			○	○	
	26日	木	11月会議			○	○	
	26日	木	定例教育委員会(小学校)	○	○	○	○	小校長
	12月	2日	水	保育所運営委員会			○	○
3日		木	高校の将来像を考える協議会			○		
4日		金	スキー場安全祈願祭			○		○
7日		月	中3平和学習			○		中校長
11日		金	あいさつ運動			○		
11日		金	12月会議(～18日)			○	○	
16日		水	定例教育委員会(中学校)	○	○	○	○	中校長
23日		水	安全対策協議会			○		○
R3 1月	3日	日	成人式 ※→来賓縮小	△	△	○	○	△
	9日	土	消防団出初め式 ※→中止			△		△
	13日	水	あいさつ運動			○		
	14日	木	町村教委連絡会			○		
	20日	水	定例教育委員会	○	○	○	○	
	26日	火	1月会議			○	○	
	27日	水	町村教委連絡会			○		
2月	6日	土	村行政懇談会(7日 14日)			○	○	
	10日	水	あいさつ運動			○		
	13日	土	村づくりミーティング			○	○	
	17日	水	要保護児童対策地域協議会代表者会			○	○	○
	18日	木	CS運営委員会学校評議員会			○	○	○
	19日	金	2月会議			○	○	
	24日	水	総合教育会議(定例教育委員会)	○	○	○	○	○
3月	2日	火	町村教委連絡会			○		
	4日	木	3月会議(～19日)			○	○	
	5日	金	分館長主事会議			○	○	
	9日	火	要保護児童対策地域協議会実務者会議			○	○	○
	10日	水	御嶽海後援会役員会			○		
	11日	木	あいさつ運動			○		
	16日	火	体育協会役員会			○	○	
	17日	水	中学校卒業式 ※→来賓縮小	△	△	○		中校長
	18日	木	小学校卒業式 ※→来賓縮小	△	△	○		小校長
	26日	木	転退職員送別会 ※→中止	△	△	△	△	△
26日	木	給食センター運営委員会			○		小校長	

2 学校教育関係

(現状と評価)

小学校・中学校は、それぞれ児童生徒の発達段階を見通しての教育目標を掲げ運営をしてきた。目標の中で小中ともコミュニティスクールとの連携について「人・もの・こと」との関わりを大切にすると明示し、具現化を目指している。地域と共にある学校を見据えたコミュニティスクール組織との連携を継続的に進めるため、学校評議員とコミュニティスクール運営委員との合同会議を行うこととし、公民館長をコーディネータに位置づけて活動に取り組んだ。しかし、令和2年度は新型コロナ関連で、臨時休校による授業時数確保の課題をはじめ、コミュニティスクールの支援者による学校との関わりが思うように進まず、計画の中止も相次いだ。学校が平常を取り戻したのは6月以降となった。その後も長期休業日の短縮や週日課の変更による弾力的な運用によって、欠課分の学習内容については学校の努力により、年度末までには解消できたが、年間通じて新しい生活様式に基づくコロナ対応を継続しての学校生活となった。コロナ関連で令和2年度の特記事項として「4月17日～5月17日臨時休校。5月18日～5月31日分散登校。6月1日～通常登校」が挙げられる。また、R2年度末には国の推奨によるGIGAスクール事業で、児童生徒1人1台端末が完備されることとなった。

学校評価としては、①学校が児童生徒の学習状況や教育課程の実施状況等に関して行う自己点検・自己評価②学校生活全般について子ども達自身が行う授業評価と生活評価③学校の教育活動全体について保護者が行う保護者評価の3点を実施し、学校便りや校長講話による公表をしながらPDCAサイクルに基づき向上に努めてきている。

(課題)

児童生徒数が減少する中、現況に応じた最大限の教育条件を整える必要がある。まずは県費教職員数の確保が必要である。GIGAスクール事業により配備された1人1台端末を今後どのように有効活用していくかが、課題である。ICT専科担当という形態が望ましいが、教員を含め、端末を使ってできることを学習活動に組み込んでいく体制を構築していきたい。

村費加配の支援員や中学校の数学、英語講師についても継続配置できるよう学校とも連携しながら人材の確保に努めたい。長期欠席傾向の児童生徒には、家庭はもとより、外部機関とも連携しながら、ねばり強く継続的に向き合っていくことが課題である。児童生徒数は、今後減少に転じていくため、ますます進行する少子化の中でどのような学校運営に努めるかは大きな課題であるが、木祖村の実情に適った学校のあり方を村全体で考えて行く時期に踏み込もうとしている現況である。

(1)学級編成、児童生徒の状況（令和2年4月1日実数）

木祖小学校・木祖中学校 児童・生徒数（令和2年4月1日実数）

木祖小学校					木祖中学校			
学年	学級数	男	女	計	学級数	男	女	計
1学年	1	9	9	18	1	8	12	20
2学年	1	7	14	21	1	14	13	27
3学年	1	8	14	22	1	11	14	25
4学年	1	9	12	21	△	△	△	△
5学年	1	11	10	21				
6学年	1	9	12	21				
特別支援	2	5	1	6	2	3	1	4
合計	8	53	71	124	5	33	39	72

前年比-2

前年比+1

小・中学校児童・生徒数の推移と見込 (R3.7.1現在) 比率は対R1年度比

区分	年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度
	学年	2019年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
小学校	1	21	18	13	21	9	17	18	11
	2	20	21	18	13	21	9	17	18
	3	21	22	21	18	13	21	9	17
	4	20	21	20	21	18	13	21	9
	5	21	21	21	20	21	18	13	21
	6	23	21	21	21	20	21	18	13
	小計人	126	124	114	114	102	99	96	89
	比率%	100.0	98.4	90.5	91.9	81.0	78.6	76.2	70.6
中学校	1	27	20	19	21	21	20	21	18
	2	25	27	20	19	21	21	20	21
	3	21	25	26	20	19	21	21	20
	小計人	73	72	65	60	61	62	62	59
	比率%	100.0	98.6	89.0	82.2	83.6	84.9	84.9	80.8
小中学校 総合計人	199	196	179	174	163	161	158	148	
全体比率%	100.0	98.5	89.9	87.4	81.9	80.9	79.4	74.4	

- 1) 小学生、中学生とも今後減少傾向となる。
- 2) 小学生はR5年度までは100人を保持するが、R6年度以降100人を割り込む。
- 3) 中学生はここ数年はほぼ60人見込みで推移する。
- 4) R8年度には、児童生徒数の全体比率が74%余で、令和元年に比べて、4分の1にあたる児童生徒数の減となる。

(2)通学対策

小木曾・菅地区の児童生徒のスクールバスによる通学を援助するため、スクールバスの運行委託費用として小学校 8,821千円、中学校 5,880千円を支出した。また、スクールバスの運行経路が確保できない児童について、「たんぼぼ号」による通学の足の確保を行っている。

(3)就学援助費

準要保護児童・生徒世帯に合計761千円を扶助した。

(4)学校給食

木祖村学校給食センターで小・中学校児童・生徒・教職員に対し、栄養士1人、調理員5人体制で、小学校185日、中学校187日の給食を供給した。

児童・生徒のより一層の安全安心確保の観点から、給食食材について、長野県学校給食安心安全対策事業を実施した。地産地消事業として、地元産米の提供や生産者グループ「愛菜」と連携し、地元産野菜を給食食材に提供している。

3 社会教育、公民館関係

(現状と評価)

令和2年度は新型コロナの感染拡大と共に始まった。社会教育の根本でもある「人が集う」ことができなくなり、各種講座や会議は7月頃まで中止や書面開催を余儀なくされた。それでも社会教育の機会を止めないために、感染症対策を講じた上で開催できる事業はできるだけ開催するようにした。結果、社会教育計画の半数近くの事業が中止となったものの、「趣味・特技の向上や木祖村の自然・歴史・文化等を学ぶ学級講座の開講」「子どもから高齢者まで気軽に参加でき、村民同士が触れ合える行事の開催」と主旨に沿った内容で実施することができた。

文化祭展示会についても感染症対策を講じて実施したが、芸能祭については従来の開催方法では難しいことから、無観客で撮影を行い、正月に特別番組として木曾広域CATVで放映した。

源流図書館は開設12年目となり、小学校休校に伴う休館期間や図書館講座の中止もあったが、貸出冊数の上限を増やす等の工夫により、前年比は貸出冊数110%と来館者数101%となった。

(課題)

令和2年度では新型コロナや天候など先の読めない状況下で、安全第一に生涯学習の機会をいかに確保するかが最大の課題であった。さらに、コロナ禍によってこれまでの課題であった参加者の減少、男性や若年層の参加率の低さがさらに深刻なものとなってしまったが、いずれの課題にも対処していきたい。

分館事業においては、運営委員を中心に苦心していただいたが、一大行事である文化祭展示会を無事に開催することができた。また、かねてより課題となっていた、展示会でのわら原分館と藪原分館の合同開催が令和3年度以降、本格的に検討されることになった。委員の多忙化や成り手不足の問題は引き続き、村全体として考えていくべき重要課題であることに変わりない。

源流図書館については、開館以降、来館者数の地域差が非常に大きく、利用の少ない地域からいかに来ていただくかが継続課題である。コロナ禍により図書館の需要は高まったが、一時的な現象に留まらないようこれからも身近な図書館づくりを進めていきたい。

(1)社会教育・公民館関係の会議、行事一覧

今年度も社会教育委員、公民館分館運営委員を中心に各種研修会への参加や交流会を通じて各委員の資質の向上に努めた。また公民館主催行事への運営に協力をいただいた。

令和2年度 社会教育・公民館関係の主な会議・事業一覧

月日	会議・事業名	開催場所	参加者数
4月9日	木祖村公民館運営審議委員・正副分館長主事合同会議	書面開催	
5月20日	木曾郡公民館運営協議会 定期総会	書面開催	
5月21日	長野県公民館運営協議会 定期総会	書面開催	
5月29日	木曾郡社会教育委員連絡協議会 定期総会・研修会	書面開催	
9月24日	第68回長野県公民館大会	オンライン・書面開催	1名
10月17, 18日	第47回木祖村文化祭展示会	木祖村内6会場	来場者760名
10月20日	中信地区社会教育委員連絡協議会 秋の研修会	木祖村味噌川ダム	9名 来場者65名
11月8日	第59回木曾郡公民館大会	大桑村	13名
11月15日	第47回木祖村芸能祭芸能祭(収録)	村民センター	45名
12月15日	長野県公民館主事研究会・総会	塩尻市生涯学習推進センター	1名
1月3日	令和2年度木祖村成人式	村民センター・オンライン	34名(うち成人者15名)

(2)公民館学級講座実績

24事業のうち11事業は完全に中止となり、実施できたのは木祖村くいず、陶芸教室、ユリ栽培教室、米づくり体験教室、クリスマスアートづくりなどの13事業であった。米づくり体験教室は昨年度に引き続きすすく俱樂部と共催で実施したが、悪天候の影響も受け、予定どおり実施できたのは秋の稲刈りのみであった。(実績詳細はP23公民館学級講座開設台帳参照)

(3) 木祖村型コミュニティスクール

(現状と評価)

学校は子ども達の教育を向上させる場であると同時に、地域社会の大人達が学ぶ場でもあるという考え方が広がるに連れて、コミュニティスクール(CS)の意義がますます高まりを見せている。令和2年度は「もいちど小中学校」事業を新たに試みることを通して、大人の学びの場のステップアップをねらったが、新型コロナの影響で、事業は取りやめとなった。CS活動は、これまでに積み上げてきた事業活動を丁寧に振り返り、子ども達の反応、先生方から見た教育効果等を考慮して継続してきた。より効果的にCS支援者である地域人材を活用できるか、その際できるだけ学校側に負担がかからないことに重きをおいて、公民館長をコーディネータとして活動している。

令和2年度は、予期せぬコロナの影響で学校生活自体の様々な変更があったため、予定通りできないことも多かったが、反対にできたこともいくつかあった。その最たるものとして、学校内の消毒ボランティアが挙げられる。中学校では部活動最盛期の7月を中心に、小学校は冬場から連日校内の消毒作業が行われた。また、子ども達が練習しやすい環境整備を呼びかけたところ、運動会の練習のためにPTAはじめ多くのボランティアにより小学校校庭の草取りが行われた実績も評価に値する。ボランティア支援者からは学校の教育活動に参加して良かった、子ども達と活動できて楽しかった、という声が多く聞かれ、事務局の推進の力にもなっている。

(課題)

今後、少子高齢化がさらに進む中で、学校支援ボランティア人材をどのように確保していくかは大きな課題である。子ども達のため、学校のためにひと肌脱いで協力を惜しまない人材を広く求める営みをCS運営上どのように位置づけるかが課題である。村としては現行の体制でCS活動を継続したい意向だが、国、県からは学校運営協議会(学校外から運営委員を充て、学校職員と共に学校運営につて協議するCS組織)を設定しCSを運営することが求められている。そうするためには、何と云っても人材確保が必要となり現況では厳しい状況と捉えているが、その方向についても考えて行く必要があり今後の課題である。

小学校での実施(予定)事業名		事業内容
①	花咲く村づくりの会と取り組む造園活動	※→ 中止
②	社会見学 遠足付き添いボランティア	各学年行事に同行しながら史跡説明など
③	農業体験	休閑ハウスを利用したユリ栽培
④	家庭科学習ボランティア	裁縫、ミシンの使い方についての支援、見守り
⑤	朗読ボランティア	学校の朝読書時、子ども達への絵本の読み聞かせ
⑥	校庭草取り作業ボランティア	PTAと連携協力した草取り作業

中学校での実施(予定)事業名		事業内容
①	おおとりの時間への指導参加	お六櫛、藪原祭り、ふれ合い活動等の支援
②	地元事業所を知る職場体験学習	※→ 中止
③	中3平和学習	外部講師、飯島春光先生による公開授業
④	「道徳」学習材提供ゲスト講話	6回実施
⑤	校内消毒作業ボランティア	7月部活動最盛期の消毒作業ボランティア
⑥	校庭草取り作業ボランティア	PTA親子作業に協力した草取り作業
⑦	パソコンタブレット使用の自主学习見守り	10月～2月の土曜日学校開放自主学习見守り
⑧	朗読ボランティア	読書旬間中の企画に合わせた読み聞かせボランティア

(4) 青少年健全育成関係

7月の県下一斉啓発活動は社会を明るくする運動と合同で行い、JR利用者を中心に啓発活動を実施した。11月の有害環境一斉点検では村内9店舗の小売店・飲食店に協力を呼びかけた。

月日	会議・事業名	開催場所	参加者数	備考
5月28日	青少年育成連絡協議会総会	書面開催		
7月1日	強調月間啓発活動 社会を明るくする運動	数原駅	6名	啓発物品配布
11月6日	有害環境一斉点検	村内	2名	9店舗実施

(5) 読書活動推進関係

平成21年に開館した地域図書館を中心に、児童生徒をはじめ村民にも読書活動が高まるよう、図書のみならず生涯学習情報の場として充実を図っている。ここ5年間の貸出冊数と来館者数から、貸出冊数は1,700冊以上、来館者数は600名以上の水準を保っている。村外からの利用者も見られるようになってきたが、引き続き村内利用の地域差の縮小に努め、読書活動の推進に繋げたい。

運営状況: 平日午後1時～午後6時開館 土日午前9時～午後5時開館、月曜定休日

令和2年度開館日数: 267日 利用冊数: 一般1,946冊 + 中学生16冊

新規利用登録者数: 数原7名、菅2名、小木曾3名、村外1名 計13名(累計352名)

図書館協力員(有償ボランティア)7名程が半日を単位に交代勤務している。

源流図書館貸出冊数

	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
4月	179	152	150	130	121
5月	157	135	167	122	146
6月	160	170	184	141	167
7月	162	174	178	200	192
8月	167	146	150	155	151
9月	173	157	174	156	200
10月	178	144	190	149	198
11月	190	123	185	140	170
12月	173	152	172	161	181
1月	160	139	167	120	152
2月	120	131	140	87	129
3月	96	101	119	149	139
合計	1,915	1,724	1,976	1,710	1,946

源流図書館来館者数

	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
4月	54	46	69	41	27
5月	66	53	57	43	44
6月	57	55	61	58	72
7月	51	57	70	70	66
8月	51	55	62	71	54
9月	60	46	74	53	71
10月	60	41	89	53	65
11月	66	49	79	55	57
12月	58	49	78	69	59
1月	54	54	59	55	55
2月	60	66	87	46	55
3月	31	38	48	57	53
合計	668	609	833	671	678

(6) 芸術文化関係

第47回を迎えた文化祭展示会と芸能祭は新型コロナ対策を行った上での開催となった。展示会は10月17～18日に村内6会場にて、受付票の記入など協力を仰ぎながら、個人やサークル活動の作品を中心に、公民館・小学生陶芸教室など各講座の作品、各分館の企画による作品展示を実施した。来場者数は760名と例年の半数に満たなかったものの、「発表する場があってよかった」との感想をいただいた。芸能祭の撮影は、中学校の2団体は9月18日と11月18日に中学校にて、一般の5団体は11月15日に村民センターにて行った。撮影に参加できない代わりに動画を提供した団体もあり、昨年の半数以上の8団体が発表した。文化祭は日ごろの公民館やサークル活動の発表の場として定着してきたが、新型コロナにより活動を自粛しているサークルもあるため、活動や発表の場が失われることのないよう引き続き支援していきたい。そのほか、木曾文化公園自主事業企画実行委員会への運営協力を実施した。

(7) 成人式関係

成人式は当初、8月14日を予定していたが、新型コロナの影響を受け、令和3年1月3日へ延期とし、感染症対策として、祝賀会を取りやめ、来賓は恩師と村議会議長のみと大幅に縮小し、式典のみの開催とした。県外在住者で会場への参列希望者には、PCR検査の陰性証明をもつての参加をお願いした(実績なし)。また、リモート参加ができるようオンライン会議システムも導入した。

開催日時・場所: 令和3年1月3日 午後1時30分～午後2時30分 村民センターホール

対象者: 平成11年4月2日～平成12年4月1日生まれ 19名

出席者: 成人者15名(現地9名・リモート6名)、恩師5名(現地4名・リモート1名)、

来賓1名、主催13名 計34名

4 社会体育関係

(現状と評価)

源流スポーツ大学は、「シェイプアップ教室」、「体力アップ教室」、「ヨガ教室」、「エアロビ教室」、「水中運動教室」を行った。コロナ禍により開催数の減少、教室への参加の自粛などにより延参加者は減少した。

小学生を対象とした「すくすく倶楽部」についても学校児童の70%以上の子どもが登録されたが、活動計画の約半分の活動となってしまった。コロナ禍ではあったが開催した活動には多くの児童が参加し体を動かしたり体験をすることができた。

源流トラッククラブは40名を超える登録者で基礎体力作り、運動能力の向上を目的に活動をしている。残念ながら全ての大会が中止となってしまったが、11月29日に大桑村陸上競技場にて保護者の皆さんのお手伝いをいただきながら源流トラッククラブの記録会が開催できた。

第62回村内一周駅伝大会、村民登山、体協各部主催の村民体育祭など多くの行事がコロナ禍により中止となった。

(課題)

源流スポーツ大学の参加者数は若年層の参加者も増え年々増加はしているが、従前からの課題である男性の参加者が増えない状況に変わりはない。男性が参加しやすい体力づくり、健康な体づくりができる内容の教室を検討していく。

村民の趣味の多様化により、スポーツ団体が増え、個々の団体の構成員が減っていく傾向がある。特に少子化、高齢化の進む中で少年部門の団体が減少し、維持が困難な状況も生じてきている。老若男女誰でも楽しめる「ニュースポーツ」の導入なども検討していく。

村内一周駅伝大会については、蕨原地区の自治会のように選手が集められないといった傾向にあり、今後、合同チームでの参加などへ移行する可能性もある。また、10区間第2部については参加チーム数の減少により開催可否の検討が必要である。5区間第1部は村外者による団体参加も数チームある。

(1)社会体育関係会議等

今年度も、体育協会については年間計画に沿って役員会等を開催し、その都度各部へ報告や依頼をした。また、郡総体関係についても積極的な参加を依頼し、反省事項等は郡の会議へも報告した。

○体育協会

令和2年度 体育協会関係会議・事業

月日	会議・事業名	開催場所
4月17日	村体育協会代議員会	書面決議
6月	木曽郡体育協会定期総会	書面決議
6月20日	第1回木曽郡体育協会理事会	上松町公民館
7月26日	木曽郡総合体育大会開会式	※コロナ中止
8月19日	村体育協会役員会	役場2F大会議室
11月20日	第2回木曽郡体育協会理事会	上松町公民館
3月16日	村体育協会役員会	役場2F大会議室
3月21日	木曽郡総合体育大会冬季スキー大会	※荒天中止

○村内一周駅伝大会

第62回木曾川源流村内一周駅伝大会はコロナにより中止。

8月26日付文書により各自治会・監督・代表者へ中止について周知。9月10日付隣組回覧により村民へ周知。

○社会体育施設使用調整会議

令和2年度 社会体育施設使用調整会議

月 日	会議・事業名	開催場所
7月20日	使用調整会議(8~11月)	役場2F大会議室
11月18日	使用調整会議(12~R3.3月)	役場2F大会議室
3月16日	使用調整会議(R3.4~7月)	コロナ中止

(2)スポーツ団体等

スポーツ団体は体協を中心に22団体が活動をしている。活動は各団体でそれぞれ行っており、教育委員会として相談や依頼を受け対応をしている。

○体育協会(10種目)

スキー部 野球部 剣道部 射撃部 弓道部 ソフトボール部 バドミントン部
ゴルフ部 卓球部 マレットゴルフ部

○体育協会以外のスポーツ団体

ソフトバレー愛好会 軽スポーツ同好会 バasketボールサークル フットサルクラブ
木祖アズールVC(バレーボールクラブ:小学生から大人)

○ジュニアスポーツ団体

学童野球 少年野球 ジュニアスキークラブ ジュニア卓球クラブ 少年剣道部
ジュニアフットサルクラブ

(3)社会体育施設利用状況

○木祖村運動場

定期利用 体協野球部 体協ソフトボール部 学童野球 少年野球

○社会体育館・弓道場

定期利用 体育協会(剣道部・弓道部・バドミントン部・卓球部)
体協以外(ソフトバレー愛好会・源流スポーツ大学・Basketボールサークル)
ジュニア(ジュニア卓球クラブ・少年剣道部・ジュニアフットサルクラブ)
雨天時のみ(学童野球・少年野球)
冬期間のみ(体協野球部・体協ソフトボール部・学童野球・少年野球)
その他 令和2年度は合宿が全てキャンセルとなった。

※夏場は合宿等の利用が多いが、村内スポーツ団体等の利用が出来ない事例も見受けられるため、今後の利用方法や村外予約関係についても検討をしていく必要がある。

○学校開放施設

- ・木祖小学校体育館・校庭
利用団体(学童野球・軽スポーツ同好会・すくすく倶楽部・バスケットボール教室・源流TC)
- ・木祖中学校体育館・校庭
利用団体(ジュニアフットサルクラブ・体協バドミントン部・木祖アズールVC・源流TC)
- ・その他 令和2年度は合宿が全てキャンセルとなった

(4)スポーツ大会・教室等

スポーツ教室については、小中学生対象の教室を中心に開催した。また、健康づくりの一環として、一般村民向けに健康づくりや身体づくりの教室を開催した。村民体育祭についてはコロナにより全て開催することはできなかった。

○村民体育祭

(開催日)

- 教委主催 ソフトバレー大会(共催)※コロナ中止・フットサル大会(共催)※コロナ中止
 各部主催 少年剣道大会・弓道大会・バドミントン大会・ゴルフ大会・
 卓球大会・マレットゴルフ大会
 ・その他の大会・教室は別途一覧参照(P21)

○村民登山

コロナにより中止

5 文化財保護事業関係

(現状と評価)

文化財保護審議会の活動については、コロナ禍で活動が制限され郡の研修会や村の視察研修が中止となった。村内文化財パトロールは班ごと状態の確認を行った。

文化財保護法の改正により文化財保護事務を教育委員会から首長部局に移管し自治体がまちづくりや観光といった他の政策分野との一体的な文化財行政をやりやすくすることができる法改正が行われたことから、今後の村づくりの状況も鑑みて検討をしていく必要がある。

今年度は、県の地域発元気づくり支援金を活用し、村内文化財拠点ごとにスマホなどの読取バーコード案内看板を設置し、村のホームページで英語、中国語2種類及び韓国語を表示リンクする事業を実施した。

(課題)

木曽地域が日本遺産に認定されて5年が経過し、今後も文化財を活用した地域振興について様々な角度から観光産業との連携も引き続き進めていく必要がある。

郷土館等の文化財伝承施設や文化財の掘り起しについて、専門職員の配置がないことから文化財保護審議委員に頼るのが現状である。今後後世につなげていく体制づくりを検討しなければならない。

(1)文化財保護審議会

審議会の開催(2回)のほか、文化財パトロール(グループごとに随時)を実施した。

【審議会・研修会等】

年 月 日	内 容	場 所	
令和2年4月16日	第1回文化財保護審議会	延期	10/1に延期
令和2年5月27日	木曽郡連絡協議会研修総会	延期	来年度に延期
令和2年10月1日	第1回文化財保護審議会	役場	
令和2年11月9日	長野県文化財保護研修会	伊那市	出席見合わせ
令和3年2月4日	第2回文化財保護審議会	中止	書面連絡

(2)木祖村郷土館

令和2年度の有料入場者数及び入場料は、下表のようであった。

【木祖村郷土館有料入場者数等】

一般	団体	小中学生	合計
300円	200円	100円	
39名	34名	2名	75名
11,700円	6,800円	200円	18,700円

6 木祖村放課後児童クラブ関係

(現状と評価)

近年、登録人数、一年間の利用平均人数は横ばいである。中学年、低学年の利用が伸びている。コロナ感染症の関係で小学校の夏休みは8月からとなり、7月は平日の放課後のみとなった。コロナ予防のため、長期休暇でもプールや行事ができなかったため、戸外遊びを工夫して運営した。支援員と月1回打ち合わせ会を開催し、子ども達の様子や行事について協議している。また、専門のコーディネーターを交え勉強会や郡内の定例会に参加して情報交換や学習会を開催している。

(課題)

ここ数年、特別な支援を必要とする子どもや子ども同士のトラブルが増えており、支援員としての関わりが難しく、負担が大きくなってきている。小学校との情報交換を定期的に行うなど連携の機会をつくり、より有効な支援の仕方について考えていきたい。

木祖村放課後 児童クラブ利用状況

1. 平成27～令和2年度登録児童数

年度	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
27	8	17	13	16	3	10	67
28	12	17	15	6	8	0	58
29	11	7	7	12	6	5	48
30	11	10	11	6	4	2	44
元	14	15	11	11	3	5	59
2	13	13	18	9	10	1	64

2. 平成27～令和2年度開所日数

年度	登校日	長期休	振替休	土曜日	合計
27	207	29	4	11	251
28	207	31	4	11	251
29	204	32	4	11	251
30	204	28	6	13	251
元	192	39	5	15	251
2	202	35	1	13	251

3. 平成27～令和2年度平日保育日数、児童人数

年度	区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
27	日数	19	18	21	17	9	18	20	19	18	14	20	14	207
	延人数	256	227	237	182	99	175	213	199	181	128	196	112	2,205
	平均人数	13	13	11	11	11	10	11	10	10	9	10	8	11
28	日数	18	18	21	17	7	19	19	21	18	17	20	12	207
	延人数	177	158	149	123	44	134	133	183	155	116	128	74	1,574
	平均人数	10	9	7	7	6	7	7	9	9	7	6	6	8
29	日数	18	20	21	16	6	19	20	20	18	16	19	11	204
	延人数	219	218	225	169	62	191	183	196	220	153	163	92	2,091
	平均人数	12	11	11	11	10	10	9	10	12	10	9	8	10
30	日数	17	21	20	17	8	16	21	20	18	16	19	11	204
	延人数	192	156	151	130	82	164	218	206	212	167	209	105	1,992
	平均人数	11	7	8	8	10	10	10	10	12	10	11	10	10
元	日数	17	19	19	19	7	18	19	20	19	16	18	1	192
	延人数	253	281	255	290	104	281	320	348	381	257	290	7	3,067
	平均人数	15	15	13	15	15	16	17	17	19	16	16	17	16
2	日数	8	18	22	21	7	19	22	19	19	15	18	14	202
	延人数	106	197	351	328	101	311	298	295	285	177	237	164	2,850
	平均人数	13	13	16	16	14	16	14	16	15	12	13	12	14

木祖村放課後 児童クラブ利用状況

4. 平成27～令和2年度振替休業日数、児童数

年度	区分	3月	6月	7月	9月	10月	合計
27	日数		1	1	1	1	4
	延人数		2	3	3	1	9
	平均人数		2	3	3	1	2
28	日数	1	1	1	1	1	5
	延人数	3	1	3	3	6	16
	平均人数	3	1	3	3	6	3
29	日数	1	1	0	1	1	4
	延人数	9	8	0	6	8	31
	平均人数	9	8	閉所	6	8	8
30	日数	1	1	1	1	1	6
	延人数	6	5	2	4	8	34
	平均人数	6	5	2	4	8	6
元	日数	1	1	1	1	1	5
	延人数	6	11	3	17	27	64
	平均人数	6	11	3	17	27	13
2	日数	0	0	0	1	0	1
	延人数	0	0	0	8	0	8
	平均人数	0	0	0	8	0	8

0

5. 平成29～令和2年度土曜日開所日数、児童数

月	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
	日数	延人数	日数	延人数	日数	延人数	日数	延人数
4			1	1	2	2	1	1
5			2	2	1	2	1	1
6	2	3	1	1	2	3	2	2
7	3	3	2	2	2	2	3	2
8			1	1	0	0	0	0
9			1	1	1	当日キャンセル	2	2
10	1	1	1	1	1	1	2	2
11	1	12	1	1	1	1	0	0
12	1	1	1	1	1	1	1	1
1	1		0	0	2	2	0	0
2	1		1	1	2	1	1	1
3	1		1	1	0	0	0	0
合計	11	20	13	13	15	15	13	12

6. 平成27～令和2年度長期休業日数、児童数

年度	区分	1月	3月	4月	7月	8月	12月	合計
27	日数	4	8	2	4	10	1	29
	延人数	14	58	22	84	164	3	345
	平均人数	4	7	11	21	16	3	12
28	日数	3	9	2	2	14	1	31
	延人数	7	84	12	27	175	3	308
	平均人数	2	9	6	14	13	3	10
29	日数	3	9	2	3	13	2	23
	延人数	18	74	23	37	166	11	329
	平均人数	6	8	12	12	13	6	14
30	日数	2	8	3	3	11	1	28
	延人数	16	87	34	37	130	6	310
	平均人数	8	11	11	12	12	6	11
元	日数	3	19	3	3	10	1	39
	延人数	38	254	50	59	175	12	588
	平均人数	13	13	17	20	18	12	15
2	日数	4	9	10	0	11	1	35
	延人数	15	76	46	0	222	3	362
	平均人数	4	8	15	0	20	3	10

7 とちのみ保育園関係

(現状と評価)

とちのみ保育園では、「保育の全体的な計画」や「保育理念」に沿い、地域との関わりや身近な自然や人とのふれあいを大切にし、小学校とも連携し保育を運営している。今年度から保育園運營業務が教育委員会事務局の管轄となったが、子ども・子育て業務については住民福祉課との連携を密にし実施している。食育にもさらに重点を置くため、園専任の栄養士を配置した。また、保護者ととともにすすめる保育として、保護者が園での保育に参加してもらい、園の様子をより詳しく知ってもらうため「保育参加」を実施した。さらに、「保育の全体的な計画」に沿う形で「年齢別指導計画」を新たに作成し、年齢ごと連携した保育運営ができた。健康と安全を守る保育を実施するため、新型コロナウイルス感染症対策としてアルコールディスペンサー等を購入した。

(課題)

園児数が減少してきている一方で未満児数が増加傾向であり、状況に応じた保育体制の検討が課題である。また、園児バスの老朽化が進み園児数も減少する中で、降園時の車両や運転者の形態についても検討課題となった。さらに、組み立て式プールの老朽化も進んでおり、更新時において形状を含め検討する必要がある。

(1) 園児数(令和3年3月現在)

定 員		80名
入所	未 満 児	18名
	3 歳 児	9名
人員	4 歳 児	21名
	5 歳 児	13名
	計	61名

(2) 運営費

項 目		決 算 額	比 率
歳 入	保育料・延長保育料	3,438,585円	5.0%
	国補助金	588,000円	0.9%
	県補助金	500,000円	0.7%
	村負担分	62,236,726円	91.4%
	諸収入	1,327,470円	2.0%
	歳入合計	68,090,781円	100.0%
歳 出	保育所総務費	55,589,220円	81.6%
	(内人件費相当分)	53,043,564円	77.9%
	木祖村保育所	12,501,561円	18.4%
	歳出合計	68,090,781円	100.0%

(3) 保育内容

○保育日数：292日 新型コロナウイルス感染症による休園 4/17～5/15

○通常保育：平日 午前8時30分～午後4時30分

○希望保育：土曜日 午前8時30分～午後1時30分

○延長保育

・平日：早朝保育 午前7時30分～午前8時30分
延長保育 午後4時30分～午後6時30分

・延長保育料：30分(1単位 50円：減免規定有)

・徴収額：49,525円

・利用人数：19名(延べ利用人数121名、月平均10.08名)

・登録世帯：17世帯

8 子育て支援センターみやのもり関係

(現状と評価)

子育て支援センターみやのもりでは、通常の利用者の他、各種講座（ベビーマッサージ・ママ塾・子育てサポート・歯科、栄養指導等）を昨年度同様実施している。また、母親の心の負担を軽減させるために外部相談員をお願いし、子育て支援センターの利用者・保育園の保護者を対象に実施したコーチングカフェは新型コロナウイルス感染症の影響もあって、昨年度の35組より減少したが11組の相談があった。

新型コロナウイルス感染症により4月17日～5月15日を休所とし、園開放や4・5月の行事も見合わせた。年2回開催しているおさがり会は、利用者が減少したが延べ63名の参加があった。

年々3歳未満から保育園を利用する家庭が増えているが、未満児の途中入所ができない場合に子育て支援センターの一時保育で対応するため、利用延べ人数が昨年度よりも約200名増加し、実施日数・利用時間・利用料も増加した。一時預かり事業については、令和元年度から平日だけでなく土曜日・特例日も行った。令和2年度は土曜日・特例日の一時保育における利用者は6名であった。

新型コロナウイルス感染症対策として、空気清浄機を購入した。

(課題)

一時預かり保育の利用が増加傾向にあるため、保護者が安心して利用できるよう保育体制の構築が課題である。

(1) 子育て支援センター関係

○開所日数：265日《内、土曜日42日》（一時保育を含む）

新型コロナウイルス感染症による休園 4/17～5/15

○利用総人数：1,792名（一時保育を含む）

○利用登録世帯数：40世帯

○1日平均利用者：7名

○利用料総額：2,000円（年間登録料村外者1家庭2,000円）

(2) 一時保育関係

○実施日数：181日

○利用総人数：496名

○利用総時間：3477.5時間

○利用料総額：1,030,900円

(3) 子育て支援センター運営費

項 目		決 算 額	比 率
歳 入	国補助金	5,826,000円	32.9%
	県補助金	4,803,000円	27.4%
	村負担分	5,997,263円	33.9%
	利用料（過年度含）	1,032,900円	5.8%
	歳入合計	17,659,163円	100.0%
歳 出	子育て支援事業費	17,659,163円	100.0%
	（内人件費相当分）	15,646,513円	88.6%
	歳出合計	17,659,163円	100.0%

(4) 令和2年度子育て支援センターみやのもり利用状況

月	開所 日数	利 用 総人数	利用者 無し日	なかよし広場(開放)			一 時 保 育					
				平日	土曜日	累計	日数	人数	総時間	時間外		
										日数	人数	時間
4月	13	11	7	6	0	6	4	5	66.5	0	0	0.0
5月	11	26	4	8	0	8	2	4	32.0	0	0	0.0
6月	26	142	9	13	7	20	7	14	112.0	1	2	1.0
7月	25	115	8	14	0	14	13	29	197.5	0	0	0.0
8月	22	93	5	25	0	25	12	24	178.0	1	2	1.0
9月	24	155	4	52	0	52	16	36	250.5	2	4	2.0
10月	26	280	4	58	0	58	22	60	406.5	11	14	7.5
11月	23	251	4	72	0	72	19	63	415.0	17	20	10.0
12月	24	167	3	35	2	37	20	75	493.5	16	20	10.0
1月	23	156	3	35	0	35	20	45	338.5	15	21	10.5
2月	22	191	1	60	0	60	21	63	414.5	18	20	10.0
3月	26	205	1	65	0	65	25	81	573.0	21	25	12.5
累 計	265	1,792	53	443	9	452	181	499	3477.5	102	128	64.5

月	行 事							累 計
	教育委員会 共催講座	園開放	年齢別 広場	子育て サロン	各種講座	ちびっこ会	その他 (おきり会、託児 など)	
4月	/	/	中止	中止	中止	/	/	0
5月	/	中止	中止	14	中止	/	/	14
6月	4	/	延期	7	62	/	35	108
7月	/	中止	44	22	6	/	/	72
8月	/	/	19	5	30	/	/	54
9月	/	中止	26	19	48	/	/	93
10月	/	/	25	38	44	中止	80	187
11月	32	中止	36	11	15	7	15	116
12月	9	/	34	3	5	4	/	55
1月	/	/	29	14	21	/	12	76
2月	/	中止	26	8	32	/	2	68
3月	/	/	36	6	17	/	/	59
累 計	45	0	275	147	280	11	144	902

9 主要建設工事等

・工事関係について

小学校は、体育館雨樋取替やプール配管改修の他、校長室、理科室等照明のLED化を行った。
 中学校は、渡り廊下雨樋取替や調理室給水配管交換の他、校長室、美術室等照明のLED化を行った。
 両校とも国の補助事業を活用し校内ネットワーク等整備や、新型コロナ対策として保育園も含め手洗いの自動水栓化を行った。
 給食センターは、フライヤー床改修やシンクの増設を行い、放課後児童クラブは、エアコンの設置と水道の増設を行った。
 社会体育館は天井板撤去やLED化、バスケットゴールを吊り下げ式から固定式への更新等を行った。

・備品購入関係について

小・中学校両校とも国の補助事業を活用し学習者用タブレットの整備や新型コロナ対策として網戸やシーリングファンの他、デジタル教科書を購入し、子育て支援センターに空気清浄機を購入した。

【主要建設工事等一覧】

支出科目	事業名	請負業者名	事業費
児童福祉費	保育園トイレ温水洗浄装置設置工事	(株)エスメック・フル	300,300円
児童福祉費	保育園手洗自動水栓化工事	(株)エスメック・フル	492,800円
児童福祉費	放課後児童クラブ室エアコン設置工事	岩原電気工事	1,795,585円
児童福祉費	放課後児童クラブ室水道増設工事	(株)エスメック・フル	621,500円
小学校費	小学校体育館壁樋取替・職員玄関上雨樋設置工事	木曾土建工業(株)	209,000円
小学校費	小学校ランチルーム暗幕取替工事	田中家具センター	259,789円
小学校費	小学校プール配管改修工事	(株)エスメック・フル	422,400円
小学校費	小学校給水管修繕工事	(株)エスメック・フル	492,800円
小学校費	小学校教室等LED化工事	岩原電気工事	806,300円
小学校費	小学校手洗自動水栓化工事	(株)エスメック・フル	922,900円
中学校費	中学校渡り廊下外壁改修・壁樋取替工事	木曾土建工業(株)	281,600円
中学校費	中学校図書館網戸設置工事	(有)手塚建築所	315,700円
中学校費	中学校調理室給水配管交換工事	(株)エスメック・フル	990,000円
中学校費	中学校手洗自動水栓化工事	(株)エスメック・フル	1,042,800円
中学校費	中学校教室等LED化工事	小林電気工事	1,105,500円
保健体育費	木祖村社会体育館天井等改修工事	木曾土建工業(株)	63,250,000円
保健体育費	学校給食センターフライヤー床改修工事	(株)エスメック・フル	217,470円
保健体育費	学校給食センター1層シンク増設工事	信越厨房(株)	236,500円
小・中学校費	小・中学校校内通信ネットワーク等工事(繰越事業)	(株)マルマツ	15,400,000円

【主要備品購入等一覧】

支出科目	事業名	請負業者名	事業費
児童福祉費	子育て支援センター空気清浄機購入	(有)きりやま学習社	253,000円
小学校費	小学校音楽デジタル教科書購入	(株)マルマツ	360,000円
小学校費	小学校算数デジタル教科書購入	(有)やま路書店	463,980円
小学校費	小学校国語デジタル教科書購入	(株)マルマツ	475,200円
小学校費	小学校ハンディ型サーマルカメラ購入	(有)埴原防災	206,800円
小学校費	小学校ランチルームシーリングファン購入	(株)エスメック・フル	275,000円
中学校費	中学校デジタル教科書5教科購入	(有)やま路書店	1,151,590円
中学校費	中学校プロジェクター購入	タイガー情報機器(株)	211,530円
小・中学校費	小・中学校網戸購入	(株)エスメック・フル	1,969,000円
小・中学校費	小・中学校情報機器(学習者用端末)購入	(株)マルマツ	18,219,630円

10 教育委員会関係委員名簿

○教育委員

教育長	青木 信一
職務代理	永島 芳晃
委員	川口 明
委員	笹川 美穂
委員	栗屋 佳洋

○学校評議員

大久保和典	連合自治会長
奥原 利明	民生児童委員協議会長
柳川 浩司	学識経験者
笹川 岩夫	元PTA会長
奥原 都美	現PTA代表

○文化財保護審議会委員

会長	柳川 浩司
副会長	松原 秀幸
委員	青木 正洋
委員	大藏 茂
委員	北川 聰
委員	久保島賢一
委員	澤頭 修自
委員	湯川 喜義
委員	奥原 由孝

○社会教育委員

代表	勝野 次男
委員	青木 恭一
委員	奥原小百合
委員	原 悦子
委員	辺見 元孝
委員	寺平 單
委員	黒沢 幸喜

○公民館運営審議会委員

会長	木山澤福夫
委員	青木 恭一
委員	奥原小百合
委員	原 悦子
委員	辺見 元孝
委員	寺平 單
委員	黒沢 幸喜

○公民館

本館	公民館長	勝野 次男
藪原分館	分館長(副公民館長)	村井 千秋
	副分館長	牛丸 昭
	主事	柳川 浩司
小木曾分館	分館長(副公民館長)	青木 利徳
	副分館長	草刈 成雄
	主事	寺平 單
菅分館	分館長(副公民館長)	奥原加志子
	主事	奥原 利明
わら原分館	分館長	田上 利久
	主事	青木 求
吉田分館	分館長	松原 秀幸
	主事	青柳 俊郎

○スポーツ推進委員

辺見 元孝
寺平 單
原 智恵
奥原 健

11 公民館・社会教育・社会体育関係事業一覧

令和2年度 木祖村教育委員会・公民館学級講座開催台帳(社会教育)

講座名	区分	開催日	講師	対象者	参加人数	内容	参加費	会場	備考
家庭教育学級	家庭	6/9	古畑理恵	保育園入園前の子どもと保護者	2組 4名	ヘアカット講座		子育て支援センターみやのもり	支援センター共催
		10/22	一ノ瀬園佳		5名	ワックスサシエ講座		老人福祉センター	
		11/10	島口今日子		3組 6名	ドライフラワー講座		子育て支援センターみやのもり	
		11/15, 11/11, 11/25	原悦子、小垣外郷江		5組 10名	入園グッズづくり講座		子育て支援センターみやのもり	
		12/16	栗谷和美		5組 10名	写真講座		子育て支援センターみやのもり	
		中止	西尾さん 巢山さん		中止	アロマ講座		子育て支援センターみやのもり	
やらまい会(大人の学級)	一般	4/18→10/29	青木瑞穂	村内一般	中止	音楽教室～歌って元気はつらつ～		村民センター	コロナにより延期→中止
		6/46			中止	県内研修①～大町市黒部ダム～		大町市	コロナにより中止
		7/17			6名	木祖村についての勉強会～木祖村くいず100選～		村民センター	
		8/23	北川 聡、柳川浩司		中止	物づくり体験①～お六櫛作り～	2,000円	村民センター	最少催行人数に達しなかったため中止
		9/27	県より派遣		中止	県の出前講座		村民センター	コロナにより中止
		10/15			中止	中学生と平和学習～松代象山地下壕、上田無言館～		松代町 上田市	コロナにより大人参加中止
		11/17			中止	県内研修②～飯田の文化、伝統技術を知る～		飯田市	コロナにより中止
		12/7	飯島春光		30名	中学生と平和学習		中学校ランチルーム	
		12/10	林 愛子		9名	物づくり体験②～クリスマスアート作り～	1,000円	村民センター	
		12/20	清水 勝		中止	物づくり体験③～しめ飾り作り～	1,000円	転作センター	講師都合により中止
		2/24	小澤泰崇		中止	講演会		村民センター	コロナにより中止
ミニ盆栽教室	趣味	6月～9月	中村今朝男	村内一般	中止	自分だけのミニ盆栽を制作		村民センター	コロナにより中止
ユリづくり教室	一般	6/9,27,7/7 8/9,9/6,8	翁像行夫	村内一般	14名 登録のべ 68名	植付から収穫まで挑戦		翁像さんビニールハウス	
	小学生	6/29,7/7,16, 8/27,9/11		小学4年生	20名 登録のべ 100名	植付から収穫、道の駅で販売、小学校で保護者に販売、鉢植えにも挑戦			
手話入門講座	教養	7/26	中澤久美香、柳川悦子	村内一般	5名	簡単な手話を学ぼう		村民センター	
陶芸教室	趣味	6/21, 6/11,18, 7/16,23,28 8/27,9/3,10, 9/23,10/1,8	高木 勇	村内一般	11名 登録のべ 42名	村展示会、郡シニア作品展にも出品 今年は釉薬の作り方講座も	1,500円	小学校図工室	コロナにより前期中止
	小学生	8/25		小学5、6年生	42名	自分だけの作品作り 村の文化祭展示会にも出品			
米づくり体験	一般小学生	5/23	大岩春仁、青木松喜	小学生 村内一般	講師 2名	田植え		小木曾	コロナにより体験中止・講師が田植え機にて実施
		10/4	青木松喜、青木美喜、青木恭一、永瀬健弘		小学生 32名 講師 4名	稲刈り		小木曾	
		10/25→10/28	青木美喜、シルバー人材		講師 3名	脱穀、はげ掛け		小木曾	雨により中止・シルバーが実施
		12/6→2/14			中止	もちつき体験、試食		村民センター	もち米の配付(小学生、保小中給食、社教配食)
地域図書館講座	一般	6/1→9/27	和太鼓団体 TAKARA	村内一般小学生	中止	和太鼓演奏会			コロナにより延期→講師都合により中止
ブックスタート	家庭	10ヶ月検診時	NPO法人ブックスタート	乳児検診受診親子	10名	絵本の配布		保健センター	住民福祉課共催

令和2年度 木祖村教育委員会・公民館学級講座等開催台帳(社会体育)

講座名	区分	開催日	講師	対象者	参加人数等	内容	参加費	会場	備考
すくすく倶楽部	体育他	4月～3月	辺見元孝	小学生	95名(登録数)	学校体育の延長としての運動教室及び体験事業等	500	小学校体育館他	別紙参照
シェイプアップ教室	健康	5月～7月	辺見元孝	村民一般	21名	効率の良い運動で脂肪の燃焼を目指す	1,500	社会体育館	7回開催 源流スポーツ大学
体カアップ教室	健康	8月～10月	辺見元孝	村民一般	16名	個人の能力に応じた運動により体力増進		社会体育館	10回開催 源流スポーツ大学
エアロビ教室	健康	5月～9月	平井峰子	村民一般	25名	エアロビクス		小学校体育館	10回開催 源流スポーツ大学
ヨガ教室	健康	5月～9月	神成忍	村民一般	16名	ストレッチヨガ		社会体育館	10回開催 源流スポーツ大学
水中運動教室	健康	5月～12月		村民一般	9名	水中運動	600/1回	木曾町温水プール	20回開催 源流スポーツ大学
社会体育館開放	健康	12月～3月		村民一般		冬季ウォーキング用に社会体育館開放		社会体育館	改修工事により中止 源流スポーツ大学
源流TC	体育	通年	教育委員会	小4～6年 中学生	29名 15名	陸上大会及び体カアップをめざした練習		小学校校庭 小・中学校体育館	
第18回ソフトバレーリーグ戦	体育	5月～11月		村民一般		総当たり戦	1チーム 500	社会体育館	コロナ中止
村民体育祭ソフトバレー	体育	10月		村民一般				社会体育館	コロナ中止
村民体育祭村民登山	体育	9月		村民一般					コロナ中止
村民体育祭フットサル	体育			村民一般		総当たり戦		社会体育館	コロナ中止
村民体育祭ゴルフ	体育	10月27日		村民一般	41名			木曾カントリー	
第62回木曾川源流村内一周駅伝大会	体育	11月3日		村民一般		村内一周を繋ぐ、伝統の駅伝大会		村内一円	コロナ中止

○令和2年度 木祖村教育委員会・公民館学級講座(すくすく倶楽部)

すく～る・スキー

No	開催日	タイトル	場所	内 容	参加児童	jrリーダー
1	4月25日(土)	すく～る(全学年)①	小学校体育館		コロナ中止	
2	5月9日(土)	すく～る(全学年)②	小学校体育館		コロナ中止	
3	5月30日(土)	すく～る(全学年)③	小学校体育館	学校体育授業の補助として開催しました。	33	2
4	7月18日(土)	すく～る(全学年)④	小学校体育館	〃	22	0
5	7月25日(土)	すく～る(全学年)⑤	小学校体育館	〃	15	0
6	8月29日(土)	すく～る(全学年)⑥	小学校体育館	〃	14	1
7	9月5日(土)	すく～る(全学年)⑦	小学校体育館	〃	23	1
8	9月12日(土)	すく～る(全学年)⑧	小学校体育館	〃	27	1
9	10月10日(土)	すく～る(全学年)⑨	小学校体育館	〃	14	0
10	1月16日(土)	スキー教室 (低学年)	やぶはら高原スキー場		荒天中止	
11	1月23日(土)				荒天中止	
12	1月30日(土)			レベル別に別れて、スキー教室を開催しました。	19	0

167 5

物づくり体験

No	開催日	タイトル	場所	内 容	参加児童	jrリーダー
1	6月27日(土)	サンドブラスト体験 (午前低学年・午後高学年)	村民センター		コロナ中止	
2	8月8日(土)	絵画教室 低学年 (イベント実行委員会共催)	村民センター	自分で描いた絵を日曜画家展に出展しました。	20	0
3	8月22日(土)	絵画教室 高学年 (イベント実行委員会共催)	村民センター	自分で描いた絵を日曜画家展に出展しました。	21	0
4	11月7日(土)	クッキング① (1・3・5年生対象)	小学校調理室	家庭でも出来る手軽な料理づくりに挑戦しました。	15	0
5	11月14日(土)	クッキング② (2・4・6年生対象)	小学校調理室	家庭でも出来る手軽な料理づくりに挑戦しました。	19	0
6	2月20日(土)	閉講式	村民センター	閉講式&お楽しみ会を開催しました。	40	2

115 2

野外活動・体験

No	開催日	タイトル	場所	内 容	参加児童	jrリーダー
1	4月18日(土)	開講式・レクリエーションゲーム	社会体育館		コロナ中止	
2	5月17日(日)	田植え体験	小木曽地区		コロナ中止	
3	6月13日(土)	釣り教室	こだまの森		コロナ中止	
4	7月19日(日)	川遊び(PTA共催)	木曾川		コロナ中止	
5	7月28日(火)	デイキャンプアウトドア体験 (高学年対象)	こだまの森等		コロナ中止	
6	8月9日(日)	カヌー体験(PTA共催)	奥木曾湖		雨天により中止	
7	9月27日(日)	和太鼓	小学校体育館		コロナ中止	
8	10月4日(日)	稲刈り体験 (※公民館一連企画)	小木曽地区	稲刈り体験を行いました。	32	0
9	10月25日(日)	脱穀体験 (※公民館一連企画)	小木曽地区		雨天により中止	
10	11月28日(土)	弓矢で絵具飛ばし	村民センター	弓矢で絵具を的に当て絵を制作しました。	49	1
11	12月6日(日)	餅つき体験 (※公民館一連企画)	村民センター		コロナ中止	

合計15回開催(14回中止) 363 8